大学改革この１年

－広島大学の改革の歩み－

-地域社会・国際社会との共存-

〈学生・子供達・地域住民との交流を深めるフレンドシップ事業〉

広　島　大　学

赤字は，最近１年における取組・実施予定を示す
黒字は，以前から継続しての実施を示す
緑字は，今後の取組を示す

◎ 21世紀の将来構想

☆ 広島大学のさらなる改革
- ○ 21世紀の広島大学像マスタープランの策定（H12.6.10）

◎ 国立大学法人化に向けての取組

☆ 「独立行政法人化対策会議」の設置(H13.4.10)

☆ 「独立行政法人化事務調査検討委員会」の設置(H12.12.18)

☆ 「国立大学法人化対策室」の設置(H13.12.1)

☆ 「中期目標の骨格」の学長提案(H14.5.21)

◎ 教育改革への取組

☆ 教養的教育の充実
- ○ 教養的教育改革の実施(H9)
- ○ さらなる充実のための自己点検・評価の実施(H9～)
- ○ 教養教育企画室の設置(H14.4.1)
- ○ 学生モニター制度の実施(H14～)

☆ 学部教育改革
- ○ 学生の流動化（転学部の制度化）(H11～)
- ○ アドミッション・ポリシーの明確化
- ○ ＡＯ入試の導入（H14年度入試～）
- ○ フェニックス入試制度の導入(学部H13.4，大学院H12.10)
- ○ 成績評価基準の明示と厳格な成績評価(H13～)
- ○ 外国語技能認定試験等による単位認定の実施(H12～)
- ○ 教育プログラムの検討（学士課程教育の再構築）(H13.9.18教育プログラム開発準備部会)
- ○ 学生の学生による個別相談（ピア・サポート・システムの導入）(H11～)
- ○ 学習支援室の設置（学生の学生による勉学支援体制）(H13)
- ○ 障害学生就学支援室の設置(H12)

☆ 大学院改革
- ○ 「大学院の短期整備構想について」策定(H14.3.19)
- ○ 大学院講座化の実施（理学研究科，文学研究科，教育学研究科，先端物質科学研究科，工学研究科，医歯薬学総合研究科，生物圏科学研究科）
- ○ 教育系学部・大学院の統合再編（H12）
- ○ 医学系研究科・歯学研究科の統合再編(H14)
- ○ 社会人再教育のための社会科学研究科マネジメント専攻（独立専攻）の設置(H12)
- ○ マスタープランに基づき　総合研究大学を目指した大学院講座化の推進
  高度専門職業人養成を目指す新しいタイプの大学院制度の導入
  社会人の積極的な受入れの推進
- ○ 法科大学院（ロースクール）構想

☆ 教官の意識改革（ＦＤ）
- ○ 教養的教育改革の全学研修会（H8～）
- ○ 教員研修会を体系的に実施（H12～）

☆ 就職活動支援体制の強化
- ○ 学生就職センター（学内措置）の設置(H10.5)
- ○ インターンシップの全学導入(H11～)
- ○ 卒業生を中心とする関西地区就職応援団の設立(H12.2.29)

◎自己点検・評価

☆ 『広島大学白書－新しい大学像をめざして－』刊行
- 1－専門深化と総合化（理念・目標）－(H5.5)
- 2－教育と研究との創発的展開（教育と研究）－(H7.5)
- 3－協調と緊張そして絶えざる自己変革（組織運営と施設設備・環境）－(H9.5)
- 4－新しい知の創出と21世紀への飛躍（教員組織）－(H11.11)
- 5－21世紀の新たな自己点検・評価システムの構築に向けて（これまでの自己点検・評価活動の点検評価）－(H12.8)

☆ 外部評価の実施（１０学部，９研究科，１研究所，１附属病院，１１附属学校園，２学内共同教育研究施設）
（Ｈ６～）

☆ 学生による授業評価の実施 （１１学部，７研究科）
（Ｈ６～）

☆ 留学生による授業評価の実施（留学生センター）(H13)

☆ 新たな評価システムの構築（学内評価委員会の設置）(H12～)

☆ 評価のグランドデザインの策定（教育評価，研究評価，社会貢献評価及び大学運営評価）(H14.5.21)

◎ 組織運営の活性化

☆ トップマネジメント体制の確立「大学運営戦略会議」の設置(H13.6.19)

☆ 大学将来構想の検討「大学計画委員会（学長諮問機関）」の設置(H6.5.24)

☆ 管理・運営体制の見直し
- ○ 評議会の活性化のための部会設置(H11.6.8)
- ○ 評議会の活性化（H12.4～）
- ○ 学長補佐体制の整備・充実（H12～）
- ○ 審議決定権を有する部局長会議の設置(H11.4～)
- ○ 運営諮問会議の設置(H11.12.27)
- ○ 教育研究基盤校費の重点的予算配分の実施(H12～)

☆ 「附置研究所・学内共同教育研究施設等の整備について」策定(H14.1.15)

☆ 医学部附属病院及び歯学部附属病院の統合

☆ 大学教員の任期制の導入・推進(H12.4.1～)
（H10.12.15導入承認）

☆ 事務機構改革「全学的事務機構の見直し」の実施
- ○ 全学的な事務組織の抜本的な統合再編
- ○ 事務一元化，集中化及び事務減量化の推進(H12～)
- ○ 事務のアウトソーシングの推進(H11～)
- ○ 事務職員の削減に対応するための全学総定員管理と毎年度定員配分(H9～)
- ○ 事務職員の意識改革の推進（ＳＤ等）
- ○ 補佐提案プロジェクトの実施(H12.9.5～)
- ○ 昇任試験制度の導入(H14～)

◎ 開かれた大学づくり

☆ 大学の知的資源を活かした学外への情報提供
- ○ 大学情報サービス室の設置(H12.7.1)
- ○ 大学情報室の設置（H13.4.1）

☆ 本学の「セールスポイント」の策定（H13.1）

☆ ＵＩ戦略の検討

☆ 広大アンテナショップ（わっしょいラボ）の設置(H13.5.18)

☆ 「ムタ・メールマガジン」の配信(H13.11～)

☆ 産学官連携
- ○ 地域企業との共同研究の推進(H7～)
- ○ リエゾンフェアの実施（大学のシーズと企業のニーズのマッチングの場の提供）(H13.11)
- ○ 中国地域産学官連携サミットの開催(H14.2.2)
- ○ 「ひろしま医療ベンチャーコンソシアム」の発足(H14.4.26)

☆ 研究成果の移転の推進（広島大学方式技術移転の構築）

☆ 高度先進医療機関として地域貢献を果たす医学部附属病院の病棟改築（平成14.8竣工予定）

☆ 地域との連携による公開講座（出前講座）の拡充(H7～)

☆ 高等学校との連携（県立学校生徒を対象とした授業公開の実施）(H14～)
（H13.12.18　県教育委員会と協定締結）

☆ 広島県教育委員会との共同研究の実施（教育学部）（H12～）

☆ 国際化の推進
- ○ 国際交流支援室（仮称）の設置（H14.10予定）
- ○ 教育開発国際協力研究センターの設置(H9.4)
- ○ ユネスコ・アジア太平洋地域教育開発計画（ＡＰＥＩＤ）への参画
- ○ 外国人留学生受入れ７６３名（短期交換留学プログラムの推進等）受入数：14.5.1現在
- ○ 事務職員の海外派遣（H元～）

☆ 情報化社会に対応する情報メディア教育研究センターの設置(H13.4)

☆ 情報化の推進
- ○ 知識・情報共有化システムの構築
- ○ 学生データオンライン化システムの構築
- ○ 高速キャンパス情報ネットワークの整備
- ○ 全学電子認証システムの構築・導入
- ○ キャンパスセキュリティーの強化
- ○ バーチャル・ユニバーシティアクションプランの策定

広 島 大 学 の 理 念

１．平和を希求する精神

２．新たなる知の創造

３．豊かな人間性を培う教育

４．地域社会・国際社会との共存

５．絶えざる自己変革

平成７年10月17日制定

本学の将来計画の策定に当たっての基本的な考え方

１．学部教育と大学院教育との相対的な役割の分化を図りながら，新しい時代に対応した大学院の整備・充実と教養的教育のさらなる充実を含む学部教育の抜本的改革をめざす。
２．真の総合大学をめざして，学部・研究科間相互の交流推進による教育研究の活性化及び専門深化を図るとともに新しい学問領域を開拓・発展させる。
３．開かれた大学を実現するため，大学情報の公開を推進し，地域社会・国際社会とのネットワークを構築して，知的情報の創造と発信機能を充実させる。

平成10年10月20日学長提案
部局長連絡会議承認

平成14年5月総務部作成